

広報ろっかしよ Rokkasho

「この地を愛し、
大切に思う。」

——久保玲香

CONTENTS

- 2 村制施行 120 周年記念式典
多くの出席者が村の節目を祝う
- 4 特集 この村の誇り「六趣」①
香り深き美酒誕生の物語
- 10 村民文化祭
多彩な作品と発表にたくさんの来場者
- 12 ろっかしよ Topics
村民憲章碑除幕式
- 14 Style Rokkasho 8
三戸秀子さん
- 15 まちづくりシンポジウム
パネルディスカッション
- 16 Pick Up Topics
六ヶ所 FC
- 19 交番だより
冬休み中の少年非行や犯罪被害を防止しよう
- 20 医療
お孫さんの虫歯の予防を
- 21 健康
新型インフルエンザの接種回数について
- 26 Hot Corner14
青森山海クラブ
- 27 12 月スケジュール

久保玲香
2009
Dec
No.297

12



1_ 式典後に行われた祝賀会。出席者全員で村の前途を祝して万歳三唱を行った 2_ 表彰受賞者の皆さん 3_ アトラクションで勇壮な舞を披露した新山権現舞



Rokkasho 120th
Anniversary Celebration

六ヶ所村制施行120周年記念式典



1_ 村内外から約350人が出席。盛大に式典が行われました
2_ 式典では、多くの来賓から村へ祝福のあいさつをいただきました
3_ 泊神楽会による清徹いが式典前に行われました

●小・中・高校生による意見発表

村内の小・中・高校生を代表して、4人から「未来の六ヶ所」、「将来の夢」について発表されました。



長沼宏太さん
六ヶ所高校3年

「子どもたちに村の良さを伝えたい」
この村の人たちの人間性は素晴らしい。笑顔であいさつをし、ボランティア活動にも協力的です。人間性や自然の良さから、青森県といえ六ヶ所村といわれようような所になってほしい。
将来は、この村で保育士として働きたい。子どもたちの笑顔が見たいし、子どもたちを安心して生活させてあげたい。もし、保育士として働けるなら、教育を第一に考えます。村の人の温かさや自然の良さを伝え、子どもたちがこの村に残りたいと思うようになってほしい。そして、それが村の活性化につながってほしい。

久保玲香さん
第一中学校3年

「美しく明るい村の未来望む」
わたしのふるさと六ヶ所村。どんな姿でもこの地を愛し、大切に思う気持ちを抱き続けます。しかし、環境に対して嫌いな点があります。それはごみの多さ。学校では毎年ごみ拾いをしていますが、しばらくすれば元通り。村は自然が豊かです。美しい所ですが、もっと身近な環境にも目を向けるべきだと思います。
これから、進学や就職で村を離れる人もいます。でも心の中には、いつも育ててくれた村の風土が生きています。よりいっそう美しく明るい村の未来を望みます。

久保瑠依さん
戸鎖小学校6年

「こんな六ヶ所村に」
こんな村になったらいいと思うことは二つ。一つ目は、村に夜間や緊急の場合でも、たらい回しせず診察してくれるような大きな病院があること。二つ目は、事件や事故、いじめなどがなく、毎日安心して暮らせ、気持ちよく過ごせること。そのためには、わたしたち一人一人が事故を減らすために、気持ちよく過ごすためにどうすればよいかを考え実行していかなければならない。
安心して暮らせる、住む人がみんな優しい、ずっと住み続けたいような村を創っていききたい。

相内由香さん
倉内小学校3年

「わたしのしょうらいのゆめ」
ケーキ屋さんになることです。誕生日に出てくるケーキはみんなを笑顔にさせてくれるから。わたしがケーキ屋さんになったら、ほっぺたが落ちるくらいおいしいケーキをたくさんつくって、お客さんを喜ばせたい。
すてきなケーキ屋さんになるために、日ごろからお母さんやおばあちゃんのお手伝いをしたい。最初のお客さんは大好きな家族。家族や友だちが住んでいるこの六ヶ所村に可愛いお店を立てて、みんなに喜んでもらいたい。

「六ヶ所村制施行120周年記念式典」が11月18日、文化交流プラザ「スワニー」で開催され、約350人の出席者が村の節目を祝いました。
式典に先がけて行われたオープニングセレモニーでは、泊神楽会による「清徹い」のあと、村の記念映画の上映が行われました。また、村民憲章の唱和に続き、村の小・中・高生の代表4人が意見発表を行いました。
式典では、古川村長が「輝かしい未来を開くための新たな出発を村民と祝い、豊かな郷土を次世代へ引き継ぎたい」とあいさつ。また、120周年記念表彰が行われ、村の自治や教育などの振興に貢献した4人に表彰状、村の教育や本式典の記念冊制作に尽力した2人に感謝状が贈られました。

その後行われた祝賀会では、同日蔵出しされた村特産品の長いも焼酎「六趣スベシャル」で乾杯が行われました。
〈表彰受賞者は次のとおり〉
【表彰】
○本村の自治振興に多大な貢献 電気事業連合会会長 森詳介氏 日本原燃株式会社代表取締役社長 川井吉彦氏
○本村の教育振興に多大な貢献 新むつ小川原株式会社代表取締役社長 永松恵一氏
○本村の社会福祉振興に多大な貢献 高田秀明氏
【感謝状】
○本村の教育振興に尽力 むつ小川原工業地域立地企業連絡会世話人代表 永松恵一氏
○120周年記念冊制作に尽力 リード・ガブリエル・ウィリアム



この村に唯一無二の焼酎あり
銘酒「六趣」

六ヶ所の雄大な自然と人々の不屈の精神が生み出した「幻の焼酎」は今、ここにしかない唯一無二の誇りあるブランドへと進化し、新たな時代を紡ぎ出す「新風」を吹き込んでいる。

関係者の思いは一つになった。熱い思いで、宮崎県の伝統ある焼酎造りの技術を導入、研究を重ねてついに、六ヶ所産の本格長芋焼酎「六趣」を創り出した。

「焼酎をつくるって」

「追いつく風」に変えた。

「焼酎をつくるって」

関係者の思いは一つにな

った。熱い思いで、宮

崎県の伝統ある焼酎造り

の技術を導入、研究を重ね

てついに、六ヶ所産の本

格長芋焼酎「六趣」を

創り出した。

「焼酎をつくるって」

関係者の思いは一つにな

った。熱い思いで、宮

崎県の伝統ある焼酎造り

の技術を導入、研究を重ね

てついに、六ヶ所産の本

格長芋焼酎「六趣」を

創り出した。

「焼酎をつくるって」

関係者の思いは一つにな

った。熱い思いで、宮

崎県の伝統ある焼酎造り

の技術を導入、研究を重ね

てついに、六ヶ所産の本

格長芋焼酎「六趣」を

創り出した。

「焼酎をつくるって」

関係者の思いは一つにな

った。熱い思いで、宮

崎県の伝統ある焼酎造り

の技術を導入、研究を重ね

てついに、六ヶ所産の本

格長芋焼酎「六趣」を

創り出した。

「焼酎をつくるって」

関係者の思いは一つにな

った。熱い思いで、宮

崎県の伝統ある焼酎造り

の技術を導入、研究を重ね

てついに、六ヶ所産の本

格長芋焼酎「六趣」を

創り出した。

「焼酎をつくるって」

関係者の思いは一つにな

った。熱い思いで、宮

崎県の伝統ある焼酎造り

の技術を導入、研究を重ね

てついに、六ヶ所産の本

格長芋焼酎「六趣」を

創り出した。

「焼酎をつくるって」

関係者の思いは一つにな

った。熱い思いで、宮

崎県の伝統ある焼酎造り

の技術を導入、研究を重ね

てついに、六ヶ所産の本

格長芋焼酎「六趣」を

創り出した。

「焼酎をつくるって」

関係者の思いは一つにな



上 本格長芋焼酎「六趣」には、約4カ月熟成させたレギュラー（20度、900ml）と、ホワイトオークで3年以上寝かせたスペシャル（35度、720ml）2種類がある。写真はスペシャル
左 ヤマセに打ち勝つ作物として栽培された原料の「長芋」は村が誇る特産品



— 香り深き美酒誕生の物語

この村の誇り「六趣」

六ヶ所が誇る唯一無二の本格長芋焼酎「六趣」
銘酒誕生の陰には、さまざまなドラマがあった

●この特集は、2カ月にわたって掲載します

地元の新鮮なネタを使った握りは絶品。職人が作り出す和の美と「六趣」は実に相性がいい。常連ともなれば、あ、うん、の呼吸で六趣とつまみが出され、握りへと進んでいく。カウンター越しにご主人の仕事ぶりを見ながら、ゆっくり重ねる杯は一日の疲れを癒やしてくれる（鮎・磯村）

長いもの収穫は、雪が降り積もるまでの今が最盛期。トレンチャーで掘りおこし、手作業で丁寧に取り出していく



「ヤマセ」に負けない作物「長芋」を起死回生の突破口に

農業最大の敵「ヤマセ」

沖に広がる薄暗い空——「来るぞ……」
日々手間をかけた農作物の命を奪い去るヤマセ。村には夏でも冷たく湿った北東風「ヤマセ」が吹きつける。ヤマセは農民の生活に深く影響を及ぼしてきた。六ヶ所村史にはヤマセと村についてこう書かれている。

「昭和22年の緊急開拓事業以後、満州と樺太からの引揚者は上弥栄地区（現在の弥栄平地区）に入植した。当時「青森県の満州」と呼ばれた村。その村でもへき地と言われた同地区で、彼らは雑木林だった土地を開墾し、なたね、馬鈴薯や大豆の畑作を始めた。新しい安住の地を求め、懸命に耕した。しかし昭和28・29年、ヤマセによって大凶作が続いた。畑作物は皆無作

となった」（原文を編集）

ヤマセによる被害は止むことなく、畑作物や稲作に影響を与え続けた。米はよくて2等米。ほとんどが3等米で、農民たちは等外にならぬよう祈るのが精一杯だった。農家は、畑作から酪農への転換を図った。そして村は、県内一の酪農地帯を形成した。

畑作は、大豆などの豆類、馬鈴薯などのいも類やかぼちゃなどを生産したが、ヤマセによる天候不順は相変わらず続き、生産は伸び悩んだ。そのころ国と県は、ピー

ト（てん菜）栽培を奨励したが失敗。さらに減反政策も相まって、農家は他の農作物への転作を余儀なくされた。どうしても安定しない農業経営と色彩を奪われた広大な農地に、農民は北東の空を見上げては、ため息をついた。

「負けてたまるか」

この地で生きていくために、その術を見つけないければならない。「ヤマセに負けない作物は、冷害に耐えられる作物は……」

自然との壮絶な闘いに真っ向から挑む腹をくくった。

ヤマセに強い「長いも」

冷害に負けず、寒いことで、むしろ品質がよくなる作物はないだろうか——

昭和44年、村は農業再生を懸け、起死回生の作物に「長芋」を選び、試作を始めた。シャキシャキ感が特徴の長芋は冷涼な気候を好む根菜類。同年は40トンを生産した。翌45年には5、419トンに増産。2年後の47年にはさらにその3倍を収穫した。当時はまだ手掘りでの収穫で苦勞もしたが、生産量の低い長芋は高



値で推移した。長芋へ転作する農家は年々増えていった。広大な土地を持つ農家は次々と長いもを作付けし、順調に収量を伸ばした。一面に広がる黄金色のじゅうたんは、六ヶ所の秋の風物詩となった。春先に植えた長芋の収穫は年に2回。秋の収穫は、雪が降り積もるまでの今が最盛期だ。春の収穫は雪解けから4月下旬まで続く。現在、長芋生産量全国一の青森県で六ヶ所村の生産量は堂々2番目だ。長芋は村が誇る特産品のひとつとなり、大地に潤いと活力を取り戻した。



Voice Kimura Giichiro

1 木村義一郎さん 農業 倉内
長芋栽培が盛んな上北地区の中でも六ヶ所は海が近いからヤマセの影響を受けやすい。今年の前半も寒い日が続いた。秋に天候が回復したおかげでようやく平年並み。気候条件が不利な分、土づくり、肥料の工夫、マルチ（ビニール）をかけて温度を気遣うなど、良いものをつくらうとみんなが努力している。

昔はヤマセの影響でまったく育たない年もあった 今も良質な長芋を作るためにさまざまな工夫をしている

倉内は戦後、農地が増えたが、その前は中志地区の畑に1時間も2時間も歩いて作業に行くと父から聞いたことがある。車もない時代、毎日、資材を持って畑に通い育てた作物がヤマセの影響で全然育たず、農家は食べるのもやっとだった年もあったという。低温多湿なヤマセがくると土が乾かず、種芋の植え付けができない。

執念の逆転劇

敵は海からやってくる——
沖の薄暗い空から吹き出す「ヤマセ」は、この地方にたびたび冷害を引き起こした「負けてたまるか」立ち上がった男たち冷涼な気候に打ち勝つ「長芋」に農業の再生を懸け、不屈の精神で向かい風を追い風に変えた、たくましい先人たちの闘いを振り返る



(写真上) 焼酎製造の契約で宮崎県の黒木本店に訪れた当時の商品開発チームのメンバーに焼酎の工程を説明する黒木敏之専務（＝当時、左から二人目）（右上）秋の長芋畑。黄金色のじゅうたんは村の風物詩。（右中）黒木本店の外観。（右下）当時、六趣が作られていた蔵内部。

連作障害と 価格の低迷

しかし、そこに、*連作障害という壁が立ちはだかる。農家は、ダイコンやゴボウなどの輪作、土壌消毒などの対策を講じながら、なんとか切り抜けた。

その連作障害を回避したのもつかの間、さらなる障壁が待っていた。なんと、長芋が北海道でも栽培されるようになったのだ。生産量は飛躍的に増大し、希少性は薄れた。平成2年には10^キ当たりの単価が前年の4割程度にまで落ち込んだ。

丹精込めて作っても、生産調整のため出荷できない長芋。商品価値があるにもかかわらず、廃棄するしかなかった。ヤマセとの共生の光が差してきた空に、廃棄を待つ長芋の山がそびえ立った。

長芋畑に 南風が吹いた

大量のくずいもの山—— 毎日の通勤途中に目に入る、この無残な光景を人一倍気にかける青年がいた。田嶋

典明さん（＝当時36歳）。日本原燃サービス（＝現日本原燃㈱）に九州電力から出向していた福岡県出身の若者だった。

「あの長芋は捨てられるのか。もったいない、なんとかできないものだろうか」。

くずいもの山の前を通るたび、そう思った。

「村長、宮崎の山芋焼酎です。飲んでみてください」

平成3年春、田嶋さんは、土田浩村長（＝当時）との宴席で宮崎県黒木本店の「天嵐坊」を紹介した。同席したのは中嶋武満村議会議員（農林水産常任委員長＝当時）と種市秋光村農林水産課長（＝当時・現収入役だった。甘い香りと素朴な風味。芋焼酎の概念を覆す、すっきりした飲み口に驚いた。

「長芋からも、きつとうまい焼酎ができます」

田嶋さんは土田村長に長芋を使った焼酎の開発を提案した。廃棄を待つくずいもの山から新しい可能性を見出した田嶋さん。連日、長芋の価格低迷を憂慮していた土田村長。二人の思いは一致した。「おもしろい。よし、やってみよう」

長芋畑に南風が吹いた。

動き出した 製品化への道

田嶋さんは、上司の谷口健治さんと黒木本店の黒木武敏社長（＝先代）を訪ねた。

当時から、数々の人気焼酎を製造していた黒木本店。そこに六ヶ所産長芋を原料とする焼酎の商品化を依頼した。谷口さんと親しかった黒木社長は2人の心意気を買ひ、自

社の蔵のスペースを最大限確保して受け入れ態勢を整えてくれた。

こうして青森と宮崎、およそ2,000^キの距離を超え、長芋焼酎の開発がスタートした。

村は、農林水産課内に第一次産業振興協議会を設置。「六ヶ所村まちづくり協議会」と連携して開発に取り組んだ。長芋の運送は、熊本県内の青果仲買いへ六ヶ所産の農作



村まちづくり協議会実行委員長として開発に携わった
中村勝教さん
吹越台地飼料生産組合事務局長

村の新しい土産品を 考えている矢先に提案 いいタイミングだった

Voice
Nakamura Katsunori
3

「六趣」の試作品づくりに取り組む前から、「農家の皆さんが手間を掛けて育てた長芋が大量に捨てられている」ことは知っていました。同じころ、村を代表するお土産品を新たに開発する計画がありました。そこに、あの田嶋さんの提案ですから、それはいいタイミングでした。当時は、何が何でも成功させたい、という気持ちで取り組みました。「六趣」の試作品づくりが始まって、黒木さんから何度も何度もサンプルが送られてきました。そのたび、土田村長に呼び出されて、試飲をしました。土田村長は、それを飲むたびに黒木さんに電話をして、「こうした方がいい、ああした方がいい」と感想を話していました。

六つの村の 趣を詰め込んで

長芋は数日後、宮崎県高鍋町の黒木本店へ届けられた。商品開発の指揮をとったのは黒木敏之専務（＝現代表取締役）。しかし、山芋と違って、でんぷん質や水分が多い長芋の商品化は予想以上に困難を極めた。

さまざまな研究や試行錯誤を繰り返して3カ月後、ようやく、長芋焼酎の試作品数種類が出来上がった。試飲のため、村から商品開発チームのメンバーが宮崎に向かった。いよいよ味が決まる。

チームのメンバー、中村勝教実行委員長は「試飲は2日ばかり。宮崎に着いたその日に早速飲んで、2日目も朝

からずつと。みんなであでもないこうでもない、熱く語りながら飲んだ」と懐かしむ。

用意された試作品は、芋の香りの強いものから口当たりの軽いものまで5種類。結果、軽い方から2番目の味に決まった。

名称は、数種の候補の中から「六ヶ所の酒」にちなんで「六酒」が選ばれた。しかし、土田村長は首を振った。

「合併した六つの村を持つ、それぞれの趣を一つにといい願いを込めて、『酒』に『趣』を当ててはどうか」

全員がうなづいた。ヤマセという厳しい「向かい風」に打ち勝つために長芋は作られた。ところが、特産品になった長芋は、生産調整のため捨てられた。廃棄されるはずのくずいもの山に「南風」が吹いた。長芋は、くずではなく新たな資源となつて長芋焼酎「六趣」を生み出した。六趣には、その一滴一滴に、厳しい風土と正面から向き合い、向かい風を追い風に変えた六ヶ所人の不屈の精神が息づいている。香り深き美酒は、多くの人の情熱と努力によって生まれたのである。

【第2・3章へ続く】

第2章「唯一無二の本格焼酎誕生」、第3章「誇りある六趣スピリット

未来へ」は1月号に掲載します

Voice
Nakaguki Takemitsu
2

田嶋さんと原燃の 皆さんの協力なくして 実現はしなかった

平成2年当時は豊作で長芋の価格が暴落。手間をかけて作った長芋を捨てるしかなかった。以前から、取引先だった九州の青果店の専務から焼酎づくりの話聞いていて、田嶋さんから提案があった時は、「これはやった方がいいな」と思った。六趣用の長芋を初めて出荷した時は、県の鳥「白鳥」のマークをつけて送り出した。懐かしいね。村関係者もそうだけど、田嶋さんと原燃の皆さんの協力がなければ実現できなかったと思う。議員だったころ、北海道のある町の議員が視察に来て、六趣と長芋料理でもてなした。「これはうまい」と絶賛されてうれしかった。自分も製品化にかかわった六趣。ついついたくさん買って送ってあげたなあ。



トラックで長芋を2,000^キ離れた宮崎まで運んだ
中嶋武満さん
㈱中嶋商会会長



■作品展示

1_秋の味覚をかわいらしく
(キルト手芸)
展示コーナーでは2_押し花
体験や3_組ひもの体験も。
4_会場を彩ったフラワーア
レンジメント



Rokkasho Culture Festival



六ヶ所の芸術と文化の祭典

村民文化祭

多彩な作品と発表に
たくさんの来場者

第34回村民文化祭が11月1日から3日までの3日間、文化交流プラザ「スワニー」で開かれました。スワニーの大会議室や廊下などに、保育所、幼稚園、小中高や各種団体などの作品が多数展示されました。絵画、書道や手芸など多様な作品の数々に、来場者はじっくりと見入っていました。

そして、文化祭といえば音楽・芸術発表。1日は合唱・弦楽やバレエなどの教室発表や舞踊などの芸術発表、2日は小中高生による合唱や音楽劇などの発表がありました。今年度で閉校となる戸鎖小学校は、統合先である尾駈小学校の児童と一緒に合唱を披露しました。

また、共催事業の健康展、村地域連合婦人会による食堂、かけはし寮の花販売など多彩な催しも併せて行われました。



■芸能・音楽発表会

5_優雅な舞(春日井バレエ)
6_重厚な歌声を響かせたコー
ルスワニー 7_迫真の演技
「ごんぎつね」(泊小学校) 8_
軽やかな歌声(千歳平小学
校) 9_ショー・クワイアは
自由な表現で(VERMARE
Christophe / ベルマーレ・ク
リストフさん提供)

村の10風景が切手に
六ヶ所の3郵便局が記念切手を寄贈



(左から) 山縣六ヶ所郵便局長、記念切手を手にする古川村長、松林平沼郵便局長、松山泊郵便局長

六ヶ所村制施行120周年を記念したオリジナルフレーム切手「ふるさとの風景」が11月1日、発売されました。同事業は、村120周年の村民協働事業の一環で、自然豊かな村の風景を村内外にPRすることが目的。1シート・10枚の切手に、村内6地区の湖沼やじゃがいも畑などの風景が収められています。

山縣健三六ヶ所郵便局長、松林操平沼郵便局長、松山利明泊郵便局長が11月2日、役場を訪れ、古川健治村長に同フレーム切手を手渡しました。

郷土のさらなる発展を
村制施行120周年「村民憲章碑除幕式」



除幕を行う関係者

六ヶ所村制施行120周年を記念した村民憲章碑の除幕式が11月5日、役場本庁舎前駐車場で行われ、関係者約60人が、同碑の完成を祝いました。

式では、古川健治村長が「憲章の精神が浸透し、郷土愛はぐくむ標となることを期待している」とあいさつ。三角武男村議会議長、高田義則村行政連絡員協議会長など6人による除幕が行われました。

憲章碑は高さ2.5m、幅が4mで役場本庁舎前に設置。官と民を表した柱をアーチでつなげ「さらなる信頼と協和を深め、村が躍進・発展していく」ことをイメージしました。碑の正面には村民憲章と同憲章の英訳、村の花鳥木や憲章に関連する風景が刻まれています。

香り豊かな新そば味わう
戸鎖地区で新そばまつり



熱々のかけそばを味わう親子

戸鎖新そばまつりが11月8日、戸鎖地区の水車小屋「いっこ庵」で開かれ、多くの来場者が打ち立ての香り豊かなそばを味わいました。会場では、新鮮野菜などの販売やニジマス釣り体験が催されたり、200個用意されたそばもちもすぐ売れ切るほどの盛況ぶりでした。

主催者である戸鎖前田水利組合の木村盛雄組合長は「用意したそばが間に合わず追加した。今年は子どもたちにも楽しんでもらいたいとニジマス釣りも用意。今後もアイデアを出し合い、工夫しながらまつりを続けていきたい」とにっこり。県内のそばまつりによく足を運ぶという、むつ市の女性は「ざるそばがおいしかったから、次はかけそばを注文。このそばは、そばとタレのおいしさのバランスが絶妙」と話していました。

村政に関する意見を交換
二又地区で出前ふれあいトーク



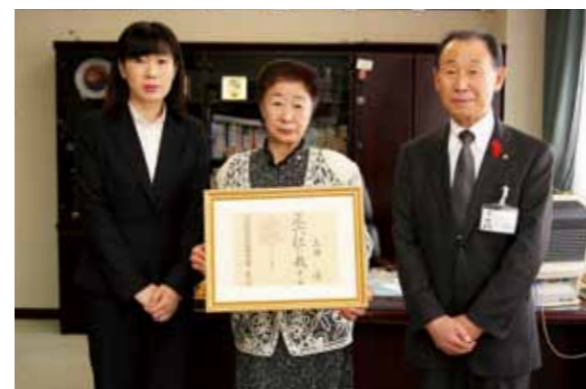
活発に意見が交換されました

村長室出前ふれあいトークが10月20日、二又集会所で開かれました。二又地区の住民と古川村長ほか村の幹部職員が、学校活動や集落内の環境整備に関する事など、村政に関する意見を活発に交換しました。

村は今年度、村長と住民が直接意見を交換し、住民参加による村政を実現することを目的に、村長室を『出前』する村長室出前ふれあいトークを実施しました。豊原地区から始まり二又地区まで合計7地区で開催、多くの村民の皆さんに参加いただき、深く感謝しています。

皆さんからの声を参考に、よりよい地域づくりに努めていきますので、今後ともご協力いただきますようお願いいたします。

村政の振興発展に尽力
土田浩元村長(故人)に「正六位」



(左から) 土田さんの娘の靖子さん、妻の初子さん、古川村長

元六ヶ所村長の土田浩さん(故人)に対し、内閣から「正六位」の位記の発令があり、10月22日に古川村長から土田さんの妻の初子さんにその伝達が行われました。

国に対して功績のあった人(故人のみ)に授与される「位記」。土田さんの村議会議員3期、村長2期の長きにわたる村政の振興発展に尽力された功績が認められ、今回の発令となりました。

太平洋や泊の眺め楽しむ
郷土館歴史散歩「貴宝山(月山)」登山



月山の中腹で。参加者は中山崎や泊港の眺めを楽しみました

第2回歴史散歩・信仰の山「貴宝山(月山)」登山が10月31日に行われました。秋晴れの青空が広がったこの日、23人の参加者が紅葉を楽しみながら山頂を目指しました。

この歴史散歩は、5月の吹越烏帽子岳に続き本年度2回目。参加者は植物、地形や貴宝山の歴史などガイドの説明を聞きながら、眺めのよいポイントごとに風景を楽しんでいました。

参加者は「普段住んでいる場所も、上から見るときれい」「海岸線も変化があつておもしろいね」と話していました。

2回とも天候に恵まれた歴史散歩。郷土館の高橋総司主幹は「どちらも参加者に好評だった。来年度もこの事業を続けていきたい」と話していました。

「たとえ一人の前でも、踊らせてもらえることに感謝」
踊りのチカラで、人々に笑顔の輪をつくる

三戸秀子 さん



「嫁に来るとき、花嫁道具の中に三度笠を隠して持ってきたんです」三戸さんはいたずらっぽく笑う。「でも、すぐにバレてしまつて……。あとはもう勢いで踊りを始めてしまいました」。

「踊りで恩返しを」。元気の源は舞踊への熱い思い

村のイベントなどに、艶やかな踊りで華を添える「三戸社中」。主宰の三戸さんが踊りを始めたきっかけは、20歳のときに訪れた。当時、県外に就職していた三戸さんは里帰りの際、

地元で盛んだった青年団の演芸会を見てうらやましく思ったという。「みんなとても楽しそう。わたしも一緒に何かできないかな、と思つて始めたのが自己流の踊り。とにかく楽しかったですね」。

本と違って興味深かった。いい経験でしたね」。

チャリティーショーなど数々の公演をこなす同社中。中でも、特に大事にしているのが福祉施設での公演だ。「おじいちゃんやおばあちゃんがとても喜んでくれるんです。一緒に踊つてくると、気持ちがとても伝わってきて……。ありがたいって言われるけど、こちらの方が踊らせてもらえて感謝、という気持ちなんです。だから、公演はどこでやっても、お客さんがたとえ一人でも、絶対に手を抜きません」と背筋を伸ばす。きりりと締めた言葉の中に、踊りへの熱い思いをのぞかせた。

PROFILE
●さんのへ・ひでこ
六ヶ所村戸鎖(鷹架字向田)在住。
三戸社中主宰。日本舞踊名取師範、青森県すこやか福祉事業団いきいき健康サポーター、青森県長寿社会振興センターシニアリーダー。



弟子たちにけいこをつける三戸さん。そのまなざしは厳しくも優しい



互いに尊敬し合える地域づくりを—

六ヶ所村制施行 120 周年記念「まちづくりシンポジウム」—未来大開に向けた新たな出発—

六ヶ所村制施行 120 周年記念事業「まちづくりシンポジウム」が 10 月 23 日、文化交流プラザ「スワニー」で開かれた。

第一部は映画「君はノーサイドの笛を聞いたか」の上映。続いて第二部では、中橋勇一(協)プランニングネットワーク東北理事長の基調講演「世界と六ヶ所を結ぶコミュニティづくり」、第3部では中橋氏がコーディネーターとなり、5人のパネリストと「世界の人達とエネルギーをはぐくむまちへ」と題したパネルディスカッションが行われた。

パネリストは小林昭男氏(村教育委員長)、大平茂氏(日本原子力研究開発機構核融合研究開発部門六ヶ所B AプロジェクトユニットB A計画調整グループリーダー)、松井伸二氏(日本原燃(株)地域交流部長)、中嶋和彦氏(中嶋商会代表)、マリア・デル・ピラル・ラサーラ・セラノ氏(ITER 幅広いアプローチ活動関係者家族)の5人。教育・人材育成、村の農業、村産業の経済、ITER 幅広いアプローチ活動の現状や研究者家族の生活や子どもたちの学校の教育環境などについての現状や意見が発表された。

最後に中橋氏は、「世界の人とこの地域の人が互いにリスペクト(尊敬)し合い良好な関係を築くことで問題解決が図られる。その蓄積を発信できる六ヶ所村であってほしい」と締めくくった。



1_六ヶ所での生活や子どもたちの教育環境について述べるピラル・セラノ氏(右から2番目) 2_ITER・BA プロジェクトの現状や六ヶ所での生活について発表した大平氏(右) 3_「相手を好きになり、互いに尊敬し合える環境づくり」と提案した中橋氏 4_子どもの頃に父親から教わったエピソードを交え、「笑顔で交流を」と話した小林氏 5_来場者は、講演やパネルディスカッションに真剣に耳を傾けていた



単位：円

不動産の概要											
公積 番号	売却 区分	所在	地番 (家屋番号)	種別	地目 (種類)	地籍	共有持分	見積価格	入札 保証金	備考	
1	-	倉内字笹崎	604	土地	宅地	997.69㎡	-	2,440,000	250,000	一括入札	
			604	居宅	平家建	168.12㎡					
			符号 1	付属建物	倉庫	161.15㎡					
2	-	倉内字笹崎	1870	土地	原野	459㎡	-	30,000	10,000		
3	-	★ 倉内字前谷地	92-119	土地	田	4915㎡	-	492,000	50,000		
4	-	★ 平沼字追館	104	土地	畑	235㎡	-	5,980,000	600,000	一括入札	
			105-1	土地	畑	1190㎡					
			161-39	土地	原野	1961㎡					
			361-26	土地	原野	301㎡					
			361-53	土地	原野	308㎡					
			62-1	土地	原野	3514㎡					
			14-32	土地	宅地	500.03㎡					
★ 野辺地町字大月平	24-27	土地	畑	231㎡							
5	-	★ 平沼字田面木	117-4	土地	田	4990㎡	-	216,000	20,000		
1	-	★ 倉内字笹崎	1428	土地	田	3321㎡	-	208,000	20,000	一括入札	
			1429	土地	畑	2479㎡					
			1406-4	土地	用悪水路	264㎡					
6	-	★ 倉内字笹崎	1265	土地	宅地	733.40㎡	-	1,950,000	200,000	一括入札	
			1266-1	土地	畑	4908㎡					
			1266-2	土地	宅地	1014.80㎡					
			1266-4	土地	原野	964㎡					
			1267	土地	山林	1522㎡					
			★ 倉内字笹崎	1268-1	土地	畑					1003㎡
			★ 倉内字笹崎	1269-1	土地	畑					1669㎡
7	-	★ 倉内字笹崎	870-28	土地	畑	3068㎡	-	4,522,000	500,000	一括入札	
			870-37	土地	畑	2000㎡					
			870-30	土地	畑	1391㎡					
8	-	出戸字棚沢	62-287	土地	宅地	736.55㎡	-	1,370,000	150,000		
9	-	倉内字家ノ上	6-31	土地	原野	10641㎡	10641分の 5683	310,000	30,000		
10	-	倉内字芋ヶ崎	436-1	土地	宅地	4163.72㎡	-	874,000	90,000	一括入札	
			436-1	居宅	平家建	78.73㎡					
			符号 1	付属建物	倉庫	59.15㎡					
11	-	★ 平沼字追館	92-4	土地	田	876㎡	6分の2	496,000	50,000	一括入札	
			平沼字田面木	26-7	土地	原野	150997㎡				22897888分の 301288
			平沼字田面木	45-14	土地	山林	19832㎡				152分の2
			平沼字田面木	45-20	土地	山林	27242㎡				4140784分の 54484
			平沼字田面木	130	土地	原野	2314㎡				152分の2
			平沼字田面木	45-16	土地	原野	8132㎡				152分の2
			平沼字田面木	45-21	土地	山林	44072㎡				6698944分の 88144
平沼字田面木	45-17	土地	山林	3931㎡	152分の2						

不動産公売情報

村税の滞納処分として差押えた不動産を競争入札により下記の日程で公売（売却）します。

■日時 平成22年1月28日(木)
午前10時から正午まで
*入札は午前10時から公告番号順に順次執行します。

■場所 役場分庁舎3階防災対策会議室（上北郡六ヶ所村大字尾駸字野附475番地）

■公売の参加条件および注意など

①誰でも参加できますが、入札に際し公売保証金、印鑑などが必要です。また、代理で参加する場合、委任状が必要となります。

②不動産の概要は、登記簿上の表示です。入札前に物件明細書などを参考に現地確認など事前に調査の上、公売に参加してください。

③売却区分の★印は農地ですので、不動産所在地農業委員会発行の買受適格証明書が必要となります。なお、申請の手續きに当たっては同農業委員会と相談してください。

④物件明細書などは12月14日(月)から1月28日(木)までの平日午前9時から午後4時まで（28日は午前9時30分まで）役場税務課で閲覧できます。なお、都合により公売を中止する場合があります。

⑤公売物件の共有地については、場所の特定が困難なため、共有持分の公売（売却）となりますので注意してください。

⑥落札した不動産は六ヶ所村では現地引き渡しを行いませんので、あらかじめ了承してください。

■税務課 徴収係
☎0175 (72) 2111 内線123・124

六ヶ所FCがフットサルサッカー各種大会でめざましい活躍

3年前の発足以来、自慢の攻撃力と守備力を武器にめざましい活躍を見せている六ヶ所FC。今年度も各種大会に参戦、輝かしい成績を残しています。

■青森県少年サッカー新人大会（上北・下北予選会）（10月10～11日おいらせ町、11月7日六ヶ所村）

試合は、参加11チームによるリーグ戦形式。六ヶ所FCは9勝1分の成績で地区優勝を決め、同青森県大会への切符を手に入れました。県大会は12月19～20日にむつ市で行われます。



出場メンバー。県大会での活躍が期待されます

■第19回全日本少年フットサル大会（上北・下北地区予選会（U-12））（10月24日むつ市）
■同青森県大会（10月31日黒石市）

試合は、参加10チームにより行われ、六ヶ所FCは予選リーグを2位で勝ち抜き、決勝リーグでむつFC・百石SSS・木ノ下を相手に全勝優勝という快挙を成し遂げました。

また、10月31日に行われた県大会では、強豪チームを相手に果敢に挑みましたが、惜しくも予選リーグで1勝2敗で敗退となりました。



相手チームに果敢に挑む六ヶ所FCのメンバー

「清水圭 ええで～青森」（12月13日(日)15時～RAB放送）に六ヶ所FCが出演します



タレント清水圭さんが出演するRAB「清水圭 ええで～青森」の収録が、総合体育館で行われました。同番組では、清水さんと六ヶ所FCのメンバーたちがサッカーの交流試合を行いました。ぜひ、ご覧ください。（写真：清水さんとメンバーたち）

冬休み中の少年非行や犯罪被害を防止しよう

まもなく子どもたちが楽しみにしている冬休みが始まります。冬休み期間中は、クリスマスや正月などの行事が重なり、大人はもちろん、子どもたちにとっても何かと落ち着かない時期です。この時期は、間近に迫った受験や就職を控え、心理的な動揺や冬休みの解放感から生活のリズムを崩し、飲酒や喫煙、無断外泊、夜遊びなどに走る子どもが少なくありません。

また、依然として携帯電話などのインターネットから出会い系サイトなど有害なサイトに接続し、さまざまなトラブルに少年が巻き込まれるという事件が後を絶ちません。身に覚えのないサイト料金の請求をされたり、出会い系サイトなどで知り合った相手から性的被害を受ける、学校別の掲示板への誹謗中傷にあたるような書き込みな

どの被害があげられます。このほか出会い系サイトの掲示板に自ら相手となる書き込みをした少年が検挙された事件もあります。冬休み中は、子どもたちの行動に特に関心を持ち、親子の対話に心掛けるとともに、地域住民のみなさんの力で、子どもたちの非行防止と犯罪被害に遭わない環境づくりに努めましょう。

「非行防止のためのアドバイス」
子どもの人格形成や人間関係の構築においては、家庭が最も重要な役割を果たすと考えられます。しかし、最近では、家庭での親と子のふれあいが少なくなるなど、親子関係が希薄になり、自分の子どもの飲酒、喫煙などの不良行為を知らなかったり、黙認している保護者が見受けられます。まず、家庭において、善悪のルールを守るなどについて、幼児期から親がしっかりと行っていることが大切です。本人に自覚させることが大切で、お子さんの行動や態度に疑問を感じたら気軽に相談してください。

毎月6日は、村民交通安全の日
死亡事故ゼロ3,271日達成!(10月31日現在)

① 10月末の村の人身事故発生状況

平成21年			20年			前年比		
10月中			累計			発生		
発生	死者	傷者	発生	死者	傷者	発生	死者	傷者
4	0	4	24	0	32	31	0	52
						-7	0	-20

② 10月末の村の物件事故発生状況

平成21年		20年		前年比	
10月中		累計		発生	
発生	累計	発生	累計	発生	前年比
16	164	156			+8

技能試験休止のお知らせ
冬期間の積雪や路面凍結などにより、受験者の転倒等による事故やケガ等の危険性が予想されることから、平成21年12月1日から22年3月31日までの、自動二輪免許、大型特殊免許(農耕車のみ及びけん引免許(農耕車のみ)の技能試験休止となります。詳しく知りたい人は、運転免許センター試験教習係 ☎017(782)0081(内線332)337)に問い合わせてください。

年末年始の犯罪・事故を防止しよう
—12月1日(火)から1月5日(火)は「年末年始特別警戒取り締まり期間」—
毎年、年末になると何かと慌ただしく、落ち着かず、心にゆとりがなくなりがちです。県民の皆さんは、強盗、侵入窃盗犯罪、街頭犯罪、振り込め詐欺などに注意しましょう。



平成22年度保育所入所児童募集 乳児保育・一時保育事業のお知らせ



●面接日程

面接日	面接時間	希望する保育所(面接場所)
1月22日(金)	9:30~	泊保育所(同所)
	13:30~	泊第二保育所(同所)
1月25日(月)	9:30~	尾駮保育所(同所)
	13:30~	平沼保育所(同所)
1月26日(火)	9:30~	倉内へき地保育所(同所)
	13:30~	千歳平保育所(同所)
1月27日(水)	9:30~	戸鎖へき地保育所(同所)
1月27日(水)	9:30~	広域保育所(役場福祉課)

平成22年4月から保育所に入所を希望する児童の申し込みを受け付けます。
①受付期間 平成22年1月5日(火)~18日(月)
②受付場所 希望する各保育所
③入所できる児童 共働き(内職、自営業等含む)、病气、出産予定、同居親族を常時介護して

いるなどの理由で、保護者が保育できない児童
④申し込みに必要なもの 母親の就労証明書(病气、出産などの場合は、それを証明できるもの)
自営業や農漁業に従事している人は、民生委員や農業委員からの就労状況確認書が必要です。そのほか、保育料決定のために必要な

書類(給与所得の人は平成21年分の源泉徴収票。確定申告をする人は申告後、平成21年分確定申告書の控、平成21年分の村民税課税証明書)を併せて添付してください。
現在、保育所に入所中の人は、就労証明書、家庭状況、平成21年分の源泉徴収票を、確定申告をする人は申告後、21年分の確定申告の控えと21年分の村民税課税証明書を入所中の各保育所に提出してください。当日面接に来れない人は、10日以内に福祉課へ来てください。4月以降は随時受け付けをしていますので、入所希望の人は希望する保育所または福祉課まで問い合わせてください。
福祉課 ☎0175(72)2111(内線134)

●乳児保育・一時保育事業のお知らせ
村は、次の事業を実施しています。

■一時保育
●実施保育所
・泊保育所 ☎0175(77)2128
・泊第二保育所 ☎0175(77)3642
・尾駮保育所 ☎0175(72)2302
・平沼保育所 ☎0175(75)2112
○時間 午前7時30分~午後6時
○対象児童 保育所に入

所していない六ヶ所村に住所を有する就学前の児童(普通食・歩行が可能で、1歳以上児)で、次の①~③に該当
①保護者の勤務形態等により家庭における育児が断続的に困難となり一時的に保育が必要となる児童
②保護者の疾病・入院などにより、緊急・一時的に保育が必要となる児童
③保護者の私的な理由により、一時的に保育が必要となる児童
○申し込み方法 希望する日の前日まで、各保育所へ電話
○利用料金
①午前7時30分~午後6時の間で4時間を超えて利用した場合(昼食、おやつなどを含む) 1,200円
②午前7時30分~午後6時の間で4時間以内で利用した場合 600円(昼食を提供した場合200円の加算)

村民文化祭で「健康展」を開催

11月2日、3日の両日、村の文化祭と併せて「健康展」が開催されました。みなさん、ご来場ただけたでしょうか。

☆今年のテーマは「こころの健康づくり」

職場での心の不調（ストレス）や家庭での心の不調などを訴える人が年々増加し、メンタルヘルス（こころの健康づくり）が重要になっています。ストレスは社会生活を送る以上、避けて通れないものです。

そこで、健康展において、ストレスに直面したときの対象法やストレスとの上手な付き合い方などについて、ポスター展示、健康相談などを実施しました。

☆下記コーナーでもさまざまな催しを行いました

- 健康づくり対策：米田喜與志医師が動脈硬化度測定を行い、血管の状態を確認し健康相談を行った
- 健康相談：血圧測定、健康・栄養相談
- 食生活改善推進員コーナー：健康食の試食と活動のポスター展示
- 保健協力員コーナー：複合健診についてのポスター展示、活動のポスター展示
- 骨密度測定器：足首で測定する骨密度測定を実施
- 高機能体脂肪測定器：部位別の脂肪測定や筋肉測定を実施
- 脳年齢測定器：タッチパネルで脳年齢測定を実施



血圧測定を受ける来場者

新型インフルエンザワクチンの接種回数について

一般の人（13歳未満の小児と中学生を除く）は原則1回接種となります。1回接種に変更になるのは「妊婦」「高齢者」「1歳未満の小児の保護者」です。*「基礎疾患のある人」も原則1回としますが、ワクチンが極端に効きにくい病気にかかっている人は医師との相談の上、2回接種も可能となっています。

13歳未満の小児は、現在2回接種となっています。当面の間、「中高生」は2回接種とし、12月中旬には再度接種回数の方針が厚生労働省から示されることになっています。

*「基礎疾患のある人」は以下の慢性疾患に罹患している人です。（次のような疾患が含まれています）気管支喘息、肺炎腫、慢性気管支炎、肝硬変、透析患者、腎移植後患者、重症筋無力症、心不全、狭心症などで身体活動に制限のある人（活動時に呼吸困難、動悸などがある人）、糖尿病患者で合併症のある人



●接種についてのお知らせ

①新型インフルエンザ予防接種を無料で接種できる医療機関一覧の中に記載されていた「十和田東病院、青森労災病院」は、接種時に料金を払い、後日償還払いの手続きが必要となりました。

②インフルエンザワクチンの接種が終わっている妊婦および基礎疾患のある1歳から就学前の小児で、医療機関で料金を支払ってきた人は償還払いの手続きが必要となります。必要書類を持参の上、健康課窓口までお越しください。（持ち物）接種済証、領収書、印鑑、保険証、通帳（ゆうちょ銀行以外のもの）

健康課

☎ 0175 (72) 2111 (内線 147)



今月の歯ッピーエンゼルたち

● 10月27日の3歳児健診で虫歯のなかった子どもたち



下田 聖人くん



関 杏菜ちゃん



菊池 陽介くん



吉岡 蓮ちゃん

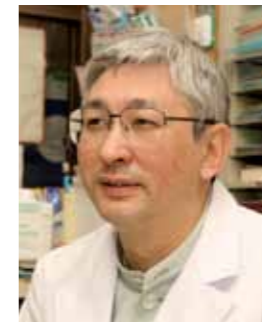


中野 有生くん

お孫さんの虫歯の予防を

おじいさん、おばあさんへ

ニユースでは、盛んに国の子育て支援策が放送されていますが、おじいさん、おばあさんの中には、お孫さんを直接支援している人もいらっしゃると思います。お母さんとしては、おじいさん、おばあさんに支援してもらっている以上、何かと注文をつけにくいと思います。そこでお孫さんの歯を守るために、歯の検診の際、お孫さんたちが歯医者さんや先生たちと虫歯にならないためにお約束したことがあります。どんなお約束をしたか、どうして、そのお約束をしたのか聞いてみてください。お孫さんの歯を守るために次のことに注意して、実行してください。



尾駁診療所 歯科医 大 俊美

中美俊大

① ② プレゼントには、ケーキやチョコでなく、クレヨンや絵本を
③ ④ ⑤ ⑥

一度その味を覚えてしまおうとエスカレートし、次から次へと欲しがらうになります。少しくらいなら大丈夫とか、喜ぶからといって甘いものを与え続けると甘いものが大好きになり、虫歯だけでなく肥満や糖尿病、高血圧症になってしまいます。特に糖尿病のあるお孫さんやおばあさんには、お孫さんも体質が似ることがあるので注意しましょう。

食事を与えると、おじいさん、おばあさんの虫歯菌がうつります。うつつただけでは虫歯になりませんが、甘いものも一緒に与えていると、急激にすべての歯が虫歯になってしまいます。お孫さん専用のスプーンや箸を使ってください。



子供は、一度にたくさん食べられないので、食事のほかにおやつが必要になります。しかし、おやつはイコールお菓子を与えてはいけません。おやつも食事の一部です。おにぎりやお芋、カボチャなどを与えてください。

親善ゴルフで親睦深める

チャリティー金を村社協へ寄付

六ヶ所村体育協会（橋本隆春会長）主催の「親善ゴルフコンペ」が9月23日、下北スリーハンドレッドゴルフクラブで開かれまし
た。スポーツ関係者相互の親睦とゴルフ競技の発展を目的とする同ゴルフコンペは今回で5回目。当日は晴天のゴルフ日和の中、村内在住・勤務の70人が参加し、日ごろの練習の成果を競い合いました。

また、同コンペでは恒例のチャリティーも合わせて実施。集まった46,400円は10月26日、六ヶ所村社会福祉協議会（山口成明会長）へ寄付されました。



優勝を喜ぶ鎌田さん（右）と橋本会長

た。コンペの結果は次のとおり
優勝…鎌田隆治さん 準優勝…附田義美さん 3位…岡山信広さん

イベントの収益金で車椅子を寄贈



（右から）下田和弘部長、田中取締役部長、古川村長

十和田観光電鉄株式会社（澤頭隆夫取締役社長）から10月22日、車椅子1台が村に寄贈されました。

同社は昨年開催している、とうてつでんしゃ開通記念&感謝祭のチャリティーフリーマーケットの収益金で、今年は本村を含め5町村に車椅子を寄贈しました。

この日、役場を訪れた田中一博運輸事業部取締役部長は「村の福祉に役立ててください」と車椅子を村長に手渡し、古川村長は「心

のかよい合う暖かい福祉政策の充実のために役立たせていただきます」と感謝を述べました。

寄贈された車椅子は尾駮診療所に設置されました。

村制120周年記念し、図書カード寄贈

むつ小川原工業地域立地企業連絡会（永松恵一世話人代表、会員101社）から10月23日、図書カード（20万円相当）が村に寄贈されました。

この日、役場を訪れた永松世話人代表は、「村制施行120周年を記念して、学校教育における教育支援の一助として役立ててほしい」と古川村長に目録を手渡しました。古川村長は、



古川村長に目録を手渡す永松代表

「子どもたちの読書力向上のために役立たせていただきます」と感謝を述べました。

村内3郵便局が福祉施設へタオル寄贈

六ヶ所郵便局（山縣健三局長）、平沼郵便局（松林操局長）、泊郵便局（松山利明局長）は10月30日、村松緑福社と延寿福社へタオル360本を寄贈しました。

この日、かけはし寮で行われた贈呈式で、3郵便局の局長から、両福祉会の代表3人にタオルが手渡されました。



3郵便局長から各施設の代表にタオルが手渡されました

会社創立30周年記念し、液晶テレビ寄贈

むつ小川原石油備蓄株式会社（小谷満男代表取締役社長）

から11月11日、52インチの液晶テレビ（30万円相当）が村に寄贈されました。

この日、同社を代表して役場を訪れた渡部取締役事業所長は、「創立30周年を記念し、広く村民に役立ててもらえることを願っています」と古川村長へ目録を手渡しました。古川村長は、「村民にも喜んでもらえる。感謝します」と感謝を述べました。

寄贈されたテレビは尾駮診療所へ設置されました。



目録を手渡す渡部事業所長（右）と古川村長

ドイツ対韓国世界料理教室の参加者を募集

ドイツ対韓国料理教室を開催します。村の国際交流員ダニエルさん（ドイツ出身）とスジンさん（韓国出身）と一緒に、両国の料理をつくり

ませんか。皆さんの多数の参加をお待ちしています。

■日時 12月14日（月）午後6時～8時30分

■場所 中央公民館実習室

■参加費 材料費実費

■申込期限 12月10日（土）午後5時

■募集人数 10人

■申込先 国際交流課

☎0175(72)2111

（内線262）

基礎年金番号って何？

公的年金制度では、平成8年12月までは加入していた年金制度ごとの番号により、加入者の年金加入記録を管理していました。そのため、加入する年金制度が移り変わっ

た場合、国民年金や厚生年金保険の「年金手帳の記号番号」、共済組合の組合員番号など、1人の人が複数の番号を持つことが一般的でした。

しかし、その不便さを解消し、より良いサービスを提供できるよう平成9年1月から導入したのが「基礎年金番号」です。基礎年金番号は、国民年金・厚生年金保険・共済組合といったすべての公的年金で共通して使用する「一人に一つの番号」です。これにより、転職や退職などで加入している年金制度が変わったり、年金を受けようになっても年金番号が変わらないため、年金相談や年金の裁定がスムーズで確実にになりました。

年金に関する手続きの際に

必要となりますので、年金手帳や基礎年金番号通知書などは大切に保管しておいてください。

■福祉課

☎0175(72)2111

（内線149）

「第61回人権週間」について

12月4日（金）から10日（木）までは「第61回人権週間」です。昭和23年12月10日第3回国際連合総会で世界人権宣言が採択されて以来、国連ではこれを記念し、毎年12月10日を「人権デー」と定め、各国では基本的な人権尊重の精神を徹底させるための記念事業が行われます。

わが国では、「人権デー」

を最終日とするこの1週間（12月4日から10日）を「人権週間」と定めています。

青森県人権擁護委員連合会と青森県地方事務局では強調事項を掲げ、県民の皆さんに人権尊重思想の大切さを呼びかけています。この人権週間に伴い、六ヶ所村および近隣町村でも特設相談所を開設します。相談所では、各町村の人権擁護委員が町村の区別なくどなたでも親身になって相談に応じますので、身近で困っているわずかな事でも気軽にご相談ください。

■開催市町村（日時・場所・問い合わせ先）

○野辺地町

12月1日（土）午前9時～午後3時

野辺地町中央公民館

○東北町

12月7日（月）午前10時～午後3時

六ヶ所村中央公民館

○六ヶ所村

12月7日（月）午前10時～午後3時

六ヶ所村中央公民館

○六ヶ所村役場総務課

☎0175(72)2111

野辺地町役場総務課

☎0175(64)2111

○七戸町

12月2日（土）午前9時～正午

七戸町本庁舎会議室

○七戸町

12月21日（月）午前10時～正午

七戸町本庁舎

○東北町

12月7日（月）午前10時～午後3時

東北町コミュニティセンター

○東北町

12月7日（月）午前10時～午後3時

六ヶ所村中央公民館

○六ヶ所村

12月7日（月）午前10時～午後3時

六ヶ所村中央公民館

○六ヶ所村役場総務課

☎0175(72)2111

農業委員会だより

10月の農業委員会定例総会が10月20日、役場分庁舎3階会議室で開催され、下記案件が原案通り議決・承認されました。

■議案第30号
農地法第3条の規定による許可申請について 5件 13,958㎡

■議案第31号
農地法第5条の規定による許可申請について 2件 2,353㎡

■報告第9号
農地の転用事実に関する照会書について 1件 513㎡

※総会の傍聴・会議録の縦覧ができます。

■農業委員会
☎0175(72)2111（内271～273）

村体協ボウリング大会の参加者を募集

冬期間の村民の健康と親睦を図るため、「第19回六ヶ所村体育協会会長杯ボウリング大会」を開催します。事業所、仲間などでふるって参加してください。

■日時 2月27日（土）
監督会議 13時30分
開会式 13時45分
スタート 14時

■場所 下田アイビーボウル（おいらせ町ジャスコ）

■参加料 1チーム（4人）1万円（プレー代、賞品代金）当日受付で13時から徴収します。

■申込期限・申込先 2月19日（金）
郵便またはファクスで下記までメンバー表を提出してください。六ヶ所村大字倉内字笹崎 1024-6 相内国雄（☎0175(74)2031 Fax0175(71)5945）
■その他 先着順で22チーム（88人）の締め切りになります。申し込みはお早めに。

郷土館講座「門松づくり」参加者を募集

門松づくり講座の参加者を募集します。皆さんの参加をお待ちしています。

■日時 12月23日(水)午前9時30分

■場所 村立郷土館(多目的ホール)

■材料費 一組2,000円

■募集組数 30組

■持参する物 剪定鋏、軍手、昼食(おにぎりなど)

※昼食時、すいとん汁と餅つきがあります

■申込受付開始日 12月10日(土)午前8時30分(定員になり次第締め切ります)

■申込先 村立郷土館 秋田・高橋 ☎0175(72)2306

下水道への接続はすみやかに

わたしたちの日常生活ではたくさんの水を使い、同時にたくさんの汚水を排出しています。汚れた水は身近な環境を汚染する大きな要因です。村は、皆さんの身近な環境をより良くする

ために下水道などの整備を進めています。

下水道が使用できる区域(処理区域)になった場合、台所や風呂、洗濯などの排水を下水道に流すための「排水設備」をすみやかに設置しなければなりません。また、くみ取りトイレを使う家庭では、3年以内に水洗トイレに切り替えなくてはなりません。これらは下水道法により規定されており、

村は、住民の皆さんの負担軽減のため、助成制度や貸付制度を用意しております。

身近な環境をより良くし、きれいな未来をつくるためにも、一日も早く排水設備工事を行いましょ。

☎0175(72)2111 (内線1715177)

排水設備工事配管工認定・更新講習および責任技術者更新講習を実施

適正な排水設備工事を行うため、配管工の認定・更新講習および責任技術者の

更新講習が次のとおり実施されます。

■場所 八戸会場・八戸プラザホテル プラザアーバンホール

■実施機関 日本下水道協会青森県支部

■申込書の配布および受付 11月25日(水)～12月7日(月)役場上下水道課

■申込方法 申込書に所定の書類を添えて、直接上下水道課まで。

※更新講習の対象者は、資格有効期限が平成22年3月31日までの人で、申し込みには資格証の写しが必要となります。

■各講習会の日程(八戸会場)および料金

◆配管工認定講習 平成22年1月27日(水)10時30分～7,000円 ※一定の受講条件があります。

◆責任技術者更新講習 22年1月26日(火)14時～7,000円

◆配管工更新講習 22年1月27日(水)14時～5,000円

☎0175(72)2111 (内線176)

工業統計調査を実施

平成21年工業統計調査を12月31日現在で行います。

工業統計調査は、製造業を営む事業所を対象に、その活動実態を明らかにすることが目的の調査です。

12月中旬以降、統計調査員が調査票を配布、1月上旬に受け取りに伺いますので、調査票への記入をお願いします。

■企画調整課 ☎0175(72)2111 (内線358)

県民税利子割について

県民税利子割は、銀行などの金融機関から預貯金の利子等の支払いを受ける際に課税される県の税金です。納入された県民税利子割額の一部は、県内の市町村に交付金として交付されています。

①納める人 金融機関から利子等の支払を受ける人

(金融機関が利子等の支払の際に税金を徴収し、納め

ます。) ②納める額 支払を受けるべき利子などの額の5%

■国税 国税 ☎0176(22)8111 (内線209)

◎県税・市町村税インフォメーション <http://www.pref.aomori.jp/life/tax/top.html>

はじめてみませんか? ネットで国税の申告・納税

・EITaxでは、自宅やオフィス、税理士事務所などからインターネットを利用して、申告、申請・届出などができます。

・インターネットバンキングやATMなどを利用して納税ができます。

・EITaxを利用すると申告された還付申告は早期処理しています。

・EITaxで納税証明書の交付請求を行うと手数料が安価です。

*詳しくは、EITaxホームページ www.e-Tax.nta.go.jp をご覧ください。

入札結果を公表します(平成21年10・11月分)

発注工事名	落札業者名	契約金額(税込)
尾駮小学校建設(建築)工事	岡山・大泉・浅野建設共同企業体	10億5840万円
尾駮小学校建設(電気)工事	開発電業(株)	1億9005万円
尾駮小学校建設(機械設備)工事	前澤工業(株) 東北支店	1億8112万5000円
(仮称)六ヶ所村堆肥センター新築2期工事(建築工事)	雄野・松尾・三浦・諏訪内建設共同企業体	1億5960万円
(仮称)六ヶ所村堆肥センター新築2期工事(電気工事)	(株)河野電気工業	5145万円
(仮称)六ヶ所村堆肥センター新築2期工事(機械設備工事)	(株)奥羽日立 青森営業所	2億5305万円
(仮称)六ヶ所村堆肥センター外構工事(1工区)	(有)瀬川建設	4153万8000円
(仮称)六ヶ所村堆肥センター外構工事(2工区)	(有)浜飯組	1612万8000円
(仮称)六ヶ所村堆肥センター外構工事(3工区)	(有)ワトーテック	1328万2500円
南部処理区管渠第39号工事	(有)浜飯組	1094万3100円
南部処理区管渠第40号工事	(有)佐藤工務店	1769万2500円
南部処理区管渠第41号工事	(有)浅工務店	2461万2000円
南部処理区管渠第42号工事	六ヶ所工業(有)	3146万8500円
南部処理区管渠第43号工事	大羽建設(株)	2679万6000円
南部処理区管渠第44号工事	(有)田中工業	2672万2500円
南部処理区管渠第45号工事	(株)鳥谷建設工業	2924万2500円
南部処理区管渠第46号工事	(有)晴和工業	3349万5000円
南部処理区管渠第47号工事	小泉建設(株)	2478万円
南部処理区管渠第48号工事	平成産業(株)	1814万4000円
南部処理区管渠第49号工事	(有)大藤工業	2088万4500円
(仮称)泊地区ふれあいセンター建設工事(外構)	大泉建設(株)	4074万円
(仮称)泊地区ふれあいセンター建設工事(外構電気工事)	相内電気商会	532万3500円
泊南川水管橋架設工事	六ヶ所エンジニアリング(株)	1764万円
出戸川河川改修工事	(有)三浦総建	976万5000円
地域情報基盤集合住宅等配線工事	(株)NTT東日本-青森	3097万5000円
老人福祉センター温泉ポンプ取替工事	(株)東北ポンプシステム販売	682万5000円
文化交流プラザ排水設備工事	(株)東部環境建設	624万7500円
熊野近隣公園屋外ステージ修繕工事	(有)林工務店	188万7900円
新城平地区配水管布設工事	(有)アキラ工業	234万1500円
尾駮小学校建設工事施工監理業務委託	(株)相和技術研究所 青森事務所	1042万6500円
(仮称)六ヶ所村堆肥センター新築2期工事施工監理業務委託	(株)石川設計	404万2500円
(仮称)六ヶ所村堆肥センター外構工事施工監理業務委託	(株)カネナカ技研	136万5000円
泊南川水管橋架設工事施工監理業務委託	(株)日本水道設計社 青森事務所	99万7500円
分取造林間伐業務委託	葛西産業(株)	105万円
橋梁点検業務委託	(株)みちのく計画	350万7000円
教育委員会管理施設暖房機保守点検業務委託	高田プラント(株)	234万2550円
研究者用住宅建築工事実施設計業務委託	松尾淳一級建築士事務所	357万円
倉内蒼前堂線交差点改良実施設計業務委託	佐藤技術(株)	152万2500円
倉内地区側溝整備実施設計業務委託	佐藤技術(株)	309万7500円
庁舎前松木剪定雪吊業務委託	(有)十文字林業	127万5000円
防雪柵設置業務委託	(有)地紙屋	546万円
仮設式防雪柵購入	(株)小林商工	200万5500円
(仮称)六ヶ所村堆肥センター袋詰機購入事業	(有)テクノスライダー 東北事業所	3097万5000円
(仮称)六ヶ所村堆肥センター運搬車購入事業(原料用)	田村モーターズ(株)	987万円
(仮称)六ヶ所村堆肥センター運搬車購入事業(製品用)	いやさか自動車(株)	1596万円
(仮称)六ヶ所村堆肥センターフォークリフト購入事業	東北小松フォークリフト 十和田営業所	127万5000円
(仮称)六ヶ所村堆肥センターホイールローダー購入事業	TCM販売(株) 十和田支店	1222万2000円
(仮称)六ヶ所村堆肥センターミニスプレッダー購入事業	ヤンマー農機販売(株) 甲地支店	1711万5000円
千歳平診療所電子カルテシステム購入	(有)サクラメディック	493万5000円

■財政課 ☎0175-72-2111 (内線244)

戸籍の窓

お誕生おめでとう

()内は保護者名

小泉 花恋 (拓哉) 千歳平
鎌田 莉子 (隆治) 泊
能登 奏音 (雄亮) 泊
諏訪内 昊 (光) 泊
寺嶋 優澄 (龍雲) 騨レイクタウン

ご結婚おめでとう

(星川 光博 (庄内)
細田由紀子 (庄内)
(立花 武憲 (尾駮レイクタウン)
林崎 順子 (尾駮レイクタウン)
(大向 健二 (尾駮)
小野寺由枝 (尾駮)

お悔やみ申し上げます

木村 ハル 88才(六戸町)
本間良太郎 94才(泊)
小泉 長廣 61才(千歳平)
本間 愛奈 7才(泊)
能登松三郎 79才(泊)
佐藤 ソテ 80才(千歳)
濱飯 悦美 52才(泊)
金野 英幸 53才(泊)
千葉 将一 79才(老部川)
中村 イヤ 95才(千歳平)
上野 義雄 94才(泊)
宮守 進 69才(泊)
中村宗太郎 74才(中志)

10月届け出分。届け出時に、本誌への掲載を希望した人だけ載せています。

■住民課 ☎0175-72-2111 (内116)

11月号「お誕生おめでとう」掲載の名前に間違いがありました。訂正し、お詫び申し上げます。

誤 橋 三来(貴之) 泊
正 橋 未来(貴之) 泊

六ヶ所村の人口

(10月31日現在)

区分	人口	前月比
男	5,948	- 9
女	5,309	- 13
計	11,257	- 22
世帯数	4,411	- 9

12月 村のスケジュール

日・曜	行事名	時間	場所
1 火			
2 水	マタニティ教室	10:00～12:00	保健相談センター
3 木			
4 金			
5 土			
6 日			
7 月	スワニー・郷土館・図書館休館日		
8 火	6カ月児健診	受付 9:30～9:45	保健相談センター
	1歳6カ月児健診	受付 12:30～12:45	保健相談センター
9 水	健診結果説明会	受付 10:00～10:15	保健相談センター
10 木	健診結果説明会	受付 10:00～10:15	千歳平公民館
	カンガルー教室〈抱っこ法〉	受付 9:30～10:00	保健相談センター
11 金	ことぶき教室〈ちぎり絵〉	10:00～	中央公民館
	ピヨママ広場	13:00～15:00	保健相談センター
12 土			
13 日			
14 月	スワニー・郷土館・図書館休館日		
15 火	郷土大学〈そばづくり〉	18:00～	中央公民館
	栄養教室	9:30～12:00	保健相談センター
16 水	図書館おはなし会〈3～6歳向け〉	14:40～	図書館
	1歳児健診	受付 9:30～9:45	保健相談センター
17 木	図書館おはなし会〈0～3歳向け〉	10:30～	図書館
	4カ月児健診	受付 12:45～13:00	保健相談センター
18 金	カンガルー教室	受付 9:30～10:00	保健相談センター
	ピヨママ広場	13:00～15:00	保健相談センター
19 土			
20 日			
21 月	スワニー・郷土館・図書館休館日		
	5歳児発達相談会	受付 12:45～13:00	保健相談センター
22 火	ワッ歯ッ歯ッ！むし歯0教室	受付 10:30～10:45	保健相談センター
	3歳児健診	受付 10:30～10:45	保健相談センター
23 水			
	郷土館休館日		
24 木	カンガルー教室〈親子ピクス〉	受付 9:30～10:00	保健相談センター
	ピヨママ広場〈ベビーマッサージ〉	13:00～15:00	保健相談センター
25 金			
26 土			
27 日	スワニー・郷土館・図書館休館日	～1月4日まで	
28 月			
29 火			
30 水			
31 木			

編集後記

今月も最後まで読んでいただきありがとうございました。

特集「六趣」の取材を重ねるごとに、人と人とのつながりとその協力がどれほどのパワーを生むかということに気付かされました▽新たに何かに挑戦するのはとても勇気があること。でも、その一歩を踏み出さなければ何も得ることはできません。リスクを恐れ否定するより、認め合い協力し合うことは、何倍ものパワーを生み出します。それには、個々の提案やアイデアを生かす体制、支える体制づくりが必要で▽特集作成にあたって、たくさんの人に協力いただき感謝しています。広報づくりも人と人とのつながり。多くの皆さんの協力によって形になっています。いつも本当にありがとうございます(円子)

六ヶ所村民図書館新刊案内

☎ 0175(72)3405
http://www.rokkasho-tosho.jp/

図書館からのおすすめ本を紹介します。



ハチ公物語 新装版
新藤兼人著

先生は、きっと必ず帰ってくる。天国へ行ってしまった飼主を、いつまでも駅で待ち続ける犬のハチ。愛と友情と信頼の美しさを教えてくれる名作。難しい言葉に解説とイラストをつけた新装版。



走っけるメロス
CDブック
太宰 治著

題材をシラーに舞台をギリシャにとりながら、メロスは軽率、愚直、直情的と、典型的な津軽人だった。名作「走れメロス」「魚服記」を、太宰治の母語ともいえる津軽弁に訳し、原文とあわせて掲載する。



新型インフルエンザ対策
Q&A
亀田高志著

家庭、職場、教育施設での対策がすぐ分かる！新型インフルエンザに対する有効かつ実践的なマニュアル。基礎知識から、家庭や職場・教育施設で行う対策まで、新型インフルエンザ対策に関する55の疑問にイラストや図表で答える。



まるごとりんごの本
下迫綾美著

アップルパイ、ジャム、りんごと野菜のロール…。りんごのおいしさを最大限に生かしたお菓子パリエから、驚きと感動のりんご料理まで、りんごレシピ94を紹介します。

静かで熱い闘志が、数々の真剣勝負を制す 青森山海クラブ

全国、そして世界へと活躍の幅を広げている「青森山海クラブ」。

飽くなき努力と探究心で今シーズンもまた、活躍を誓う。

圧倒的な強さとテクニクを誇り、県内では敵なしの綱引きチーム「青森山海クラブ」(橋本秀幸代表、メンバー11人)。「同クラブの前身である「山海クラブ」は平成12年11月、「青森宝栄



練習の合間に、さわやかな笑顔を見せるメンバー

工業杯綱引き大会」への出場をきっかけに設立。発起人である橋本秀幸さん、中岫和彦さん、田中義治さんの3人を含む21人でスタートした。村の強豪チームが同杯で競り合っていた当時、

優勝を目標に練習に励んだという。

もともと本格的に、より強くなりたいと「青森山海クラブ」として再結成したのは5年前。メンバー構成も広がり、青森市、弘前市、おいらせ町、むつ市のメンバーが入会した。新メンバーの中には、学生時代の綱引き経験者も。基礎を身に付けて、練習試合を重ねていくうちに、県の大会で3位、準優勝と実績を重ね、北東北の大会でも順調に勝ち進んでいくようになっていった。

綱引きの魅力は「単純だけど、勝てばうれしいから」とメンバーたちは言う。練習を積み重ねることはほかのスポーツと同じ。加えて、全体での体重制限があるため、苦しい体重調整も。チーム一体で取り組む減量という「団体戦」が、団結力と勝ち抜く力をつけさせるのかもしれない。

東北から全国へ。いくつもの大会に参戦し、力をつけていった同クラブは2006年、オランダ・アッセンで開かれた「TWIFアウトドア世界綱引選手権大会」560名、600名級への出場を決めた。強豪がそろったながらも、相手チームに果敢に挑んだ。「日本人との試合とは目線も構える高さも違う。綱引きは、背が高い外国人のほうが圧倒的に有利。しかも、海外が初めてというメンバーもいて、時差ボケや直前までの体重調整にも苦しんだ」とメンバーの



平日は週1回、全体練習を行う(第二中体育館)

橋本猛さんは苦笑い。結果は全敗。しかし2年後、同クラブは再度、世界戦への切符を手にする。



橋本代表

イタリア・フアエンツァで行われた「世界インドア綱引き選手権」。「優勝するつもりで挑戦した」と臨んだ2回目の世界戦では、13チーム中7位という成績を残した。「世界の高い壁を思い知らされた貴重な経験」と橋本代表は振り返る。

すつかり、全国大会の常連となった同クラブ。もともと強くなりたいと飽くなき努力を続けたメンバーたちは今、他チームから注目される存在になっっている。「全国そして世界のレベルを肌で感じられたことは、いろんな刺激となった。宝栄工業や村の支えがあったから」と橋本代表は話す。

大会はこれからがシーズン。メンバーたちは、綱を握る手に一層力を込める。

伝えたい、六ヶ所の風景。 晩秋

村の紅葉の名所、老部川。
 穏やかに、そして優雅にせせらいでいます。
 川面に映し出される木々の色合いは日ごとに深まり、
 ひらひらと舞う落葉が、冬の気配を少しずつ感じさせます。

Dec.2009 No.297



2



3



4

1_ 老部川 2_ 寒暖の差がキリリとした色を作り出す（老部川） 3_ 吹越烏帽子岳山頂付近の紅葉 4_ 鮮やかに色づいたもみじの葉